

算数オンライン塾 1 月 4 日の問題 解説

(1) 偶数は5回、奇数は5回なので右に1つ動くのが5回多いから、25

(答え) 25

(2) 23 なので、奇数が偶数の2倍出て、ちょうど20だから、そこから奇数が1個、

偶数が2個あればいいことになります。したがって、偶数の回数を【1】+2とすると、奇

数は【2】+1になるので、合計【3】+3=21回より【1】=6回

したがって奇数は $6 \times 2 + 1 = 13$ 回、偶数は $21 - 13 = 8$ 回

(答え) 偶数8回 奇数13回

(3)

4回で22ですから、偶数1回、奇数2回で20なので、これに偶数が1個加わればいいから、奇数2回、偶数2回出ればいいことになります。

出る順番も考えると奇数を○、偶数を△とすれば

○○△△、○△○△、○△△○、△○△○、△△○○の6通りになります。

$$\frac{4 \times 3 \times 2 \times 1}{2 \times 1 \times 2 \times 1} = 6 \text{ 通りです。}$$

○○△△でそれぞれ3通りの入れ方があるので、 $3 \times 3 \times 3 \times 3 = 81$

全部で $81 \times 6 = 486$ 通りです。

(答え) 486 通り